

# 大崎上島町 社協だより

No. 212

2020(令和2)年12月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9  
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会 (TEL 0846-62-1718)  
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



## 大崎上島の多様な発達を支援する 赤い羽根ボランティアスクール開講



清光寺  
住職 松浦 真英 氏



賀茂精神医療センター  
主任児童指導員  
元山 淳 氏



NPO 法人ふりーす  
施設長 竹内 卓男 氏



大崎上島町社協  
係長 波多野 学

### 誰もが自分たちの地域に

### 寄り添うために…



11月4日～25日までの毎週水曜日に旧大崎幼稚園において、「赤い羽根ボランティアスクール」を開講しました。昼夜2部構成の講義に計23名の受講があり、関心の高さを伺うことができました。

今回は、「過疎・離島における多様な発達を支援する」をテーマに、より専門性の高い住民ボランティアを増やして、障がいに対する地域住民の理解を深めることを目的とし、外部講師と社協職員による講義を全4回コースで行いました。

講義では、基本的な障がいの状態像を理解し、支援者としての心構えと子どもたちやその家族にどのように関わっていくことが大切かを学び、また、大崎上島の障害者福祉の歴史も紐解き、当時の住民主体の活動についても知ることができました。

今後も社協は、地域を見つめ、住民と共に歩みを進める活動につなげていくため、ボランティアスクールを開催し、自分たちの地域に寄り添う気持ちを育む支援をしてまいります。

赤い羽根ボランティアスクールは、赤い羽根共同募金の財源及び社協会費を活用し実施しています



# 生活支援の“新しい”方法を見つけよう！

インターネットを活用した新たな取り組みが動き出す！？



12月9日、木江保健福祉センターにおいて、今年度2回目の「支え合う地域づくり協議体委員会」を開催しました。

今回は「オンラインの取り組みを地域で活かす」をテーマとし、今年度、Zoomアプリを使って向山区杉の谷班で実施したオンライン食事会や大崎海星高校の海星フェスティバルの様子を中継した取り組みを紹介し、実際にタブレットやスマホでアプリを体験していただきました。専門職を含め、オンライン会議アプリの活用している方は少なく、「インターネットを使うのは不安」「スマホは無理」といった声も聞こえ、地域の本音を聴くことができました。

コロナ禍でも話し合うことが大切！



アクリル板で飛沫防止！！



ただ、グループワークにおいては、「誰かが教えてくれればインターネットを取り入れることも可能では？」と前向きな意見が多く出され、「まずは使い方から講座を実施してみたらいいんじゃないか」ということで、今年度中に講座を実施する方向でまとまりました。

また、住民同士だけでなく、専門職同士のやり取りのツールとしても使えるのではとの意見もあり、今後、様々なシーンでオンラインアプリが登場してくるかもしれません。

「With コロナ」を生き抜くために、今から学んでみませんか？



## 【くらしの相談支援室よりお知らせ】

皆さんの **📞** だんの **👉** くらしの **📞** あわせのために…

**ひとりで抱えこまず、まずはご相談ください！**

新型コロナウイルス感染症が全国各地で猛威をふるい、県内も日に日に感染者が増えています。

コロナ禍において、様々な生活の困りごとが増え、悩みを抱えられている方もいらっしゃると思います。新型コロナウイルス感染症によって失業し家賃が払えなくなった、就職先がなく収入がない等、お金に関わるご相談に対して、本会は解決へのお手伝いをいたします。

ご本人だけでなく、ご家族やまわりで支援されていらっしゃる方からの相談もお受けできますので、ぜひご利用ください。

**相談無料  
秘密厳守**

くらしの相談支援室

大崎上島町社会福祉協議会内

☎62-1718 もしくは

☎080-6345-7951（直通）まで 担当：小松



## 冬に多発！入浴中の事故を防ごう！！

高齢者は寒暖差による血圧の急激な変動で意識を失うことがあり、これが入浴中に起こると溺水事故につながります。自分は元気と過信せず、周囲の人と一緒に予防しましょう。



### <事故を防ぐポイント>

- ★入浴前に脱衣所や浴室を温めておく。（暖房、シャワーでお湯張りなど）
- ★湯の温度は41度以下、浸かるのは10分まで。（熱すぎるお湯や長湯は危険）
- ★食後すぐやアルコールを飲んでの入浴は避ける。
- ★薬を服用後の入浴は避ける。
- ★家族に一声かけて入る。家族も入浴中は気にかけて。

**注意**

《相談窓口・問い合わせ》大崎上島町地域包括支援センター ☎67-0022  
大崎上島町木江5-9（木江保健福祉センター内）

## まち “地域びと”コラム

高齢になられても何事にも興味津々に生活されている高田 艶子さんをご紹介します。高田さんは、今、文章を書くことに熱中されていて、書かれた短編を読ませていただいたところ、ユーモアたっぷりの面白い文章を書かれるなあと感じました。ぜひ皆さんに紹介したいと思い、ご本人にお願いしたところ、長年取り組んでこられた認知症のひとのための音楽療法を、皆さんにも知ってほしいとの気持ちを聴くことができ、この度紹介させていただけることになりました。

読み物として楽しむもよし、認知症のひととの過ごし方の参考にすることもよしです！



### ひとの心をつなぐ音楽療法

認知症/施設の現場から 高田 艶子(音楽療法士)

#### みんなで歌って、胸キュン ①

施設の音楽療法として、17年間やってきた集団歌唱は、音楽療法士1名、参加する認知症のひと約20名、見まもりの介護士数名ほどのグループです。

みんなで歌を歌う。そのことが、認知症のひとの「楽しめる安心の場」づくりに役立ちます。毎月1回、定期的にメンバーが集まり、集団で音楽活動をする、自然にみんなとなじみになり、安心して歌えるのです。

集団の中において、はじめて自分の存在が見えてくる。美しい音楽のひびき、曲の変化を感じることで、認知症のひとは、「わたしは独りぼっちではない」という社会性や協調性が育ってくるのです。

音楽にこんな社会的な働きがあるなんて、ステキじゃないですか。

# ご寄付 ありがとうございます

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【令和2年11月14日～令和2年12月11日 お申し出分】

## 【香典返し】

- ・中野 小林 弘晃 様 (故母 清香 様)
- ・東野 鳥居 人見 様 (故夫 政志 様)
- ・中野 角本 陽育 様 (故父 豊積 様)
- ・中野 半田 康博 様 (故母 梅子 様)

## 【一般寄付】

- ・中野 菅原 一郎 様 (外出支援のお礼)
- ・匿名 (3名様)

## 【生前のお礼】

- ・中野 岡本 功 様 (故兄 芳明 様)
- ・原田 山本 正喜 様 (故母 サカエ様)
- ・東野 小笠原正子 様 (故母 徳森照江様)
- ・東野 濱波 勝行 様 (故母 サエコ様)
- ・中野 國光 伝三 様 (故姉 丹後栄子様)
- ・匿名 (1名様)



## 介護者家族会

～1月定例会のご案内～

日時：1月15日(金)

10:00～11:30

場所：大崎老人福祉センター

1階「すまいるーむ」

対象者：在宅で介護されている方  
もしくは、介護されていた方

## 認知症の人と家族の会

～1月定例会のご案内～

日時：1月22日(金)

9:30～11:30

場所：オレンジハウス

対象者：認知症状がある方

在宅で介護されている方

## ふくし相談会 & 暮らしの相談会

日時：1月12日(火)

13:30～14:30(受付)

場所：大崎上島開発総合センター

内容：介護保険制度の利用や  
福祉に関するご相談

対象者：大崎上島町にお住まいの方

## 生活福祉資金特例貸付制度（緊急小口資金・総合支援資金）の受付期間について

社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で一時的な生活資金にお困りの方に向けた緊急小口資金及び総合支援資金（生活支援費）の特例貸付を実施しています。※生活保護世帯は対象外です。

### ○緊急小口資金

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

### ○総合支援資金

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯（その他一定の条件あり）

大崎上島町社協の年内送金分の申請受付期間は次の通りです。

総合支援資金：年内送金分の受付は終了しています

緊急小口（急ぎ）：12月22日（火）まで

※申請受付期間後の受付は1月に貸付審査されます。

※特例貸付の受付期間は12月末から令和3年3月末まで延長されました。

問い合わせ先 社協本所 ☎62-1718（担当：塩飽）

「社協だより」は、皆様からの社協会費・寄付金などにより、発行させていただいております。

